

# ウツディ エイジ

◎木材の研究と普及◎ 監修：林産試験場



木の塊から削り出す木製品づくり  
北見の建具+仏具の職人をご紹介します

北海道の製材業史話  
(その10)現状からの脱却

# ウッドエイジ

木材の研究と普及  
第67巻・通巻773号

## 目次

---

巻頭のご挨拶	1A
木の塊から削り出す木製品づくり	2A
北見の建具+仏具の職人をご紹介します	6A
北海道の製材業史話(その10) 現状からの脱却	8A

---

年頭のごあいさつ	1
地域材を用いたトドマツ圧縮材フローリングの利用事例	2
発電用バイオマスの輸入について ～PKSの供給可能性に関する一考察～(後編)	6
上川産ヤチダモ人工林材の材質評価と利用適性の検討	11
Q&A先月の技術相談から 〔構造材の長期許容応力度〕	23
行政の窓 〔北海道の木育の推進〕	25
林産試ニュース	26
編集デスクからのモリモリ最新情報	27

---



### 東京大学弥生講堂アネックス 東京都

弥生講堂アネックスは、平成18年に竣工した多目的ホールと研究棟の複合施設です。

この施設は国産材の活用をコンセプトの一つとし、当時最先端の工法と建材が使用されています。この規模では日本初となる木造HPシェル構造の柔らかな曲線が連続する屋根と、大きな開口部から見える杉のLVLや檜ストランドボードの内装材が非常にマッチしていました。